



11月
19日

ソニーセミコンダクタ(株)が社会貢献

国東町のソニーセミコンダクタ(株)大分テクノロジーセンターの「^{施設} 隣活動グループ(大森基伸代表)」から、市内の子育て支援センターに本やぬいぐるみなど320点を寄贈していただきました。社会貢献活動に取り組む同グループが、使わなくなった本やおもちゃを社内で募ったもので、4月の放課後児童クラブへの寄贈に続いて2回目となりました。

11月19日(月)、国見子育て支援センターで贈呈式が行われ、同グループのメンバー5人から寒田源策市社会福祉協議会国見支所長代理へ手渡されました。

国見子育て支援センターの利用者の皆さんとグループの皆さん

将来は役者になるかも 塩屋俊監督が国東小児童とワークショップ

11月
20日

臼杵市出身の塩屋俊監督が、11月24日(土)開催の国東市青年演劇祭を前に、11月20日(火)、アストくにさきでワークショップを行いました。

塩屋監督と、監督のプロデュースする演劇の出演者など9人が、国東小学校の6年生児童52人とゲームなどで交流しました。

10人ほどが輪になって、1人が好きなポーズをとり、隣の人がまねて次々と伝えていく「ポーズ回し」や、全体を2つのグループに分け、人文字で「3」や「小」などをつくる速さを競うゲームなどを行いました。これらはコミュニケーションプログラムと呼ばれ、監督が主宰する俳優学校で、役者の基礎となる最初のレッスンでも行われるものです。

塩屋監督は「今日のゲームも人との関わりが大切でした。これからいろいろな人と関わっていきますが、相手の気持ちを考えることが大切です」と話していました。



11月
11日

雨ニモマケズ 風ニモマケズ とみくじマラソン

11月11日(日)、全国から4,017人が参加して、第23回仏の里くにさきとみくじマラソン大会が開催されました。この日は、大会始まって以来初めてとなる強い風と雨が降る天候となりましたが、開会式とスタート・ゴール地点を陸上競技場内から、体育館と外の駐車場に変更して各レースが行われました。

大会運営にはたくさんのボランティアが協力しており、コースに設けられた給水所では、中学生や高校生、地元の皆さんが、雨に濡れた選手に温かい声援を送りました。

また、昼前には雨も上がり、ゴール後は名物の「いころ鍋」が振る舞われました。

特別ゲストの藤波辰爾さんがスターターを務めました

国東発信!がんばるで大分 商工会物産展

11月
17・18日

11月17日(土)・18日(日)の2日間、国東陸上競技場で国東市商工会主催のチャリティ物産展が行われました。7月の大分県北部豪雨災害で被害を受けた地域の中小事業者を支援しようと、県内各地の商工会からさまざまな物産やグルメが集まり販売されました。ステージイベントでは、キッズダンスやマグロの解体ショー、ジュースの早飲み・てんぷらの早食い大会、特産品が当たる抽選会などが行われました。

初日はあいにくの雨でしたが、2日目は好天に恵まれ、2日間で約3,500人という多くの来場者でにぎわいました。



ジュースの早飲み大会